

盗難防止機能について

呼出しボタンには、盗難警報装置がついています。

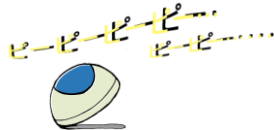
50度以上傾けられ、その状態が10秒経つと「ピーピーピー…」と警告音が鳴り続けます。

10秒間鳴り続けた後、受信表示機に「HELP」が表示され、更に10秒鳴り続けます。

以上を3回繰り返した後、止まり水平に戻せば解除されます。



10秒



10秒



呼出し番号を変えるとき

送信機裏側に番号登録ボタン穴（丸い穴）があります。

ボタン穴に細い棒（つまようじ等）を差し込み
カチッと鳴ったら棒を抜き、

ピーピーピーと鳴っている間に呼出しボタンを押して下さい。

受信機の5枠目（一番右）に表示され
呼出しボタンを押すごとに
呼出し番号が
繰り上がり表示されます。

カード型も同じです。
送信機の裏の下部に
登録ボタン穴があります。

カード型の場合、
呼出しランプが点滅します。
その間にボタンを押して下さい。

押し続けることで、
番号が早送りします。

卓上型送信機の場合、
斜めになると盗難防止機能が
働いてしまうので
水平に通常使う状態で作業して下さい。

Eは
番号変更モードです

2秒以上、呼出しボタンを押さずにいると番号が登録されます。

電池交換のとき

送信機裏側に電池ボタンがありますので、
ドライバーで外します。

フタを開けると

単4電池が2本入っていますので
新しい電池に交換して下さい。

そしてフタを閉め、ネジを留めます。

カード型の場合、
電池ボタンは
裏の下側面にあります。
ネジを外して、横にスライドし
ボタン電池（CR2032）を交換
して下さい。

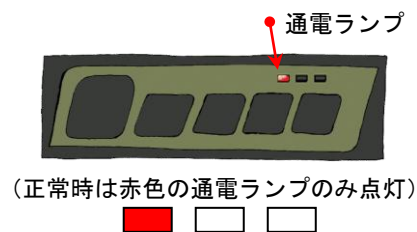
※表、裏（+、-）を間違えると
作動しません。

消し機も電池が入っています。
裏側にフタがありますので
単3電池を2本交換して下さい。

半年に一度を目安に
全部の電池を一斉に交換して下さい

押しても鳴らない、表示しないとき

- ① 電源を確認して下さい。
- ② 電池交換してください。（送信機）
- ③ 表示板が何もしていない状態で3つのランプ（緑）が
不規則な点滅、常時点灯している場合は 妨害電波の可能性あります。
その場合は感度ボタンでLo設定にして下さい。または表示板を移動して下さい。



変わらない場合は、消し機・送信機を一台ずつ押し、ピッピッと音が鳴らない、通常の音とは異なるものがあれば、電池の抜き差し又は交換し、緑ランプを確認して下さい。

精密機械のため、熱や湿気に弱いので十分気をつけて下さい。

それでも直らない、表示されない、その他 不明な点がありましたら下記までお問い合わせ下さい。

故障について保証期間中は代替品をお送りします。

故障品は宅急便にて弊社にお送り下さい。送料については双方元払にてお願いします。

営業時間は月～金 9:00～17:00となります。営業時間外は翌日対応とさせていただきます。